

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
カゴメ株式会社	代表取締役社長	山口 聡	愛知県名古屋市中区錦3丁目14番15号	食品製造・販売	https://www.kagome.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年11月20日
-------	-------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間の解消や運転手の付帯作業の削減等について、物流事業者(F-LINE(株)およびその協業会社)と真摯に協議し、着荷主に対しても必要な提案を行います。
2	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	物流事業者から運転業務と運転以外の付帯作業の分離について相談があった場合は、真摯に協議に応じます。
3	A	⑨	荷主側の施設面の改善	倉庫等の物流施設の集約・増設・レイアウト変更等を行い、荷待ち時間や荷役時間を短縮します。
4	A	⑩	リードタイムの延長	発荷主として着荷主と調整しリードタイムの延長に積極的に取り組みます。
5	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
6	F	①	共同配送の展開による物流効率化	F-LINE(株)を発足させ、出資各社等の荷物の共同配送の展開をすすめ、積載率の向上、配送効率の向上など物流事業者にとっても有益な取り組みを進めます。
7	F	②	各事業団体、官公庁との課題解決プロジェクトの推進	それぞれの立場では解決できない物流課題について、事業者団体において物流課題解決プロジェクトを組織し、物流事業者にとっても有益な運動を進めます。官公庁に対しても積極的な提案を行っていきます。
PR欄				2019年4月に食品会社5社によりF-LINE(株)を発足させました。発着荷主として物流事業者であるF-LINE(株)と連携し、深刻化するトラックドライバー不足に対応し、物流のさらなる改善に繋がります。